

● 幼稚園教諭一種免許状取得のための履修基準

| 施行規則に定める科目区分等                       |   | 必要<br>単位数 | 授 業 科 目 名   | 単位数                             |                  |
|-------------------------------------|---|-----------|---|---------------------------------|------------------|
| 科 目 区 分                             | 各科目に含めることが必要な事項                               |           |   | 必修                              | 選択               |
| 領域及び保育内容の指導法に関する科目                  | 領域に関する専門的事項                                   | 16        | 健康  | 1                               |                  |
|                                     |   |           | 人間関係  | 1                               |                  |
| 環境                                  |   |           | 1   |                                 |                  |
| 言葉                                  |   |           | 1   |                                 |                  |
| 表現                                  |   |           | 1   | 1                               |                  |
|                                     | 保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）                     |           | 保育内容－健康<br>保育内容－人間関係<br>保育内容－環境<br>保育内容－言葉<br>保育内容－表現（造形）<br>保育内容－表現（音楽）<br>保育内容－表現（身体） | 2<br>2<br>2<br>2<br>1<br>1<br>1 |                  |
| 教育の基礎的理解に関する科目                      | 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想                          | 10        | 教育学原論   | 2                               |                  |
|                                     | 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）            |           | 教師論   | 2                               |                  |
|                                     | 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） |           | 教育制度論   | 2                               |                  |
|                                     | 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程                        |           | 教育心理学   | 2                               |                  |
|                                     | 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解                    |           | 特別支援教育  | 2                               |                  |
|                                     | 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）             |           | 保育と教育のカリキュラム論   | 2                               |                  |
| 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 | 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）                    | 4         | 教育の方法及び技術   | 2                               |                  |
|                                     | 幼児理解の理論及び方法                                   |           | 幼児理解  | 1                               |                  |
|                                     | 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法            |           | 教育相談  | 2                               |                  |
| 教育実践に関する科目                          | 教育実習  | 5         | 教育実習事前事後指導Ⅰ<br>教育実習事前事後指導Ⅱ<br>教育実習Ⅰ<br>教育実習Ⅱ<br>教育実習Ⅲ<br>教育実習Ⅳ                          | 1<br>2<br>2                     | 1                |
|                                     | 教職実践演習  | 2         | 保育・教職実践演習（保・幼）  | 2                               | 2<br>4           |
| 大学が独自に設定する科目                        |   | 14        | 観察参加Ⅰ<br>観察参加Ⅱ<br>国語（書写を含む）<br>生活<br>子ども家庭支援論<br>子どもの健康と安全                              | 1<br>1                          | 2<br>2<br>2<br>1 |
| 合 計                                 |   | 51        |   | 43                              | 16               |

※1 幼稚園教諭一種免許状を取得するためには、学士の学位を有するとともに、本表に示す必修科目43単位及び選択科目8単位以上として、合計51単位以上修得しなければならない。

※2 「大学が独自に設定する科目」の必要単位数14単位以上については、「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」において、必要単位数を超えて修得した単位数を含めることができる。

※3 この表に示す他、全学共通科目から「日本国憲法（2単位）」「情報基礎演習（1単位）」「情報応用演習（1単位）」「健康とスポーツ（2単位）、健康とスポーツ実習（1単位）から2単位」「英語Ⅰ・Ⅱ、フランス語Ⅰ・Ⅱ、中国語Ⅰ・Ⅱ、韓国語Ⅰ・Ⅱ（各計2単位）から1外国語2単位」を修得しなければならない。